


ふりがな 氏名	たつの まどか	都道府県	東京都	
	辰野 まどか			
所属/肩書	一般社団法人グローバル教育推進プロジェクト (GiFT) / 専務理事 兼 事務局長			
私の ESD 活動	GiFT を通じた「地球市民 (グローバル人材)」の育成とグローバル教育 HUB 構築			

活動の概要 (特に、取り組みの独創性、革新性、成果について説明してください)

『70年後の地球社会へ私たちは今、何を贈ること(GiFT)ができるでしょうか。』

GiFT はこの問いを社会に投げかけながら、“競争”だけでなく“共創”あふれるこれからの世界において、多様な人々とポジティブに繋がり、共に新しい価値を創造する「地球市民(グローバル人材)」を未来へ贈るムーブメントを起こす活動をしています。そのために GiFT では産官学民とも連携しながら、様々な活動を行っています。

1. 多様性から新たなものを生み出す「地球市民(グローバル人材)」の育成

「地球市民(グローバル人材)」の育成に際しては、“自分自身と繋がること—自分を振り返り理解し、自分自身を受け入れ、受け止めること—”が自分の軸を持ち多様性あふれるこれからの地球社会を生きる力となると考え、グローバル教育における「体験型」「参加型」「多様性(多文化)型」の学びの場を特に大切にしています。自分の身近にある多様性に気づき、自分の価値観にも触れることができる『多様性ダイアログ』や、グローバル社会で活躍する先輩たちとの対話から世界の中での自分の姿を考える『ロールモデルカフェ』、その国に住む人たちと“共創”を生み出す『海外研修プログラム』、一人ひとりの海外体験を可視化・価値化させる『事前事後研修』など様々なプログラムを行っています。

2. 地球社会に参画できる担い手であるファシリテーター育成

参加型の学びの場、体験の場を生み出すことにより、社会に参画できる人材を育成するには、場を創れるファシリテーターの存在が欠かせません。そのため GiFT では、講座やワークショップを通じてファシリテーターの育成にも力を注いでいます。

3. 地球市民育成を繋ぐグローバル教育 HUB

また様々な地球市民育成の取組を広め、繋げていくために、「地球市民(グローバル人材)」育成に関する国内外の取組を集める『グローバル教育 HUB』というウェブサイトを運営し、知識・経験の蓄積にも取り組んでいます。

・GiFT: <http://j-gift.org/>

・グローバル教育 HUB: <http://global-education.info/>

今後のESDの発展のために、若者はどのような役割を担えますか？

「地球からたくさんの恩恵を受け、過去のリーダー達から引き継ぎ今を生きる私たち」という、場所や時間を俯瞰した視点を持つことが、グローバル教育を通じた「地球市民(グローバル人材)」育成について考えるときの1つの鍵であり、それは、ひいてはESDの発展にもつながる視点であるとGiFTは考えています。

そのために若者たちには海外体験や日本での多様性への気づきなどの経験を通じて、そこから世界とつながり、さまざまな価値観に気づき、学び、自らを発見してだけでなく、その経験や学びを周りと共に共有し広めていくことが大切であると考え、GiFTでは『グローバル教育 HUB』という「地球市民(グローバル人材)」体験の共有空間を創りました。

若者が自分の経験、気づきを社会に発信し、共有すること、そしてこれからのグローバル社会の担い手としてそれぞれが一步を踏み出し社会に貢献していくことこそ、ESDの発展につながる役割であると考えます。